

<補足資料>

○ 「まきばの朝」の2つの楽譜

まきばの朝

まきばのあさ

○ 「とんび」の旋律の動きのまとめ

① 曲に合った歌い方

せんりつの特ちょうを生かして歌おう

だんだん強く グリッチोट とんび フルツバト

①

②

③

④

● 曲を1回聞いたときに気づいたこと、せんりつの特ちょうをどう生かしているかをまとめた。気づいたことを話し合おう。

とんびのせんりつの特徴

①

②

③

④

だんだん上がる
なめらか、すっと
山がたい、はげしく

だんだん下がる
気持ちがいい、すべり台
おりていく、着地、スキー

1まよまり→上がっておわりでない

波、さがってくる、なめらか
くり返しがある、よびかけとこたえ

○ 使用したワークシート① (個人の作品例)

ドレミソラの音をつかってせんりつをつくろう ①

氏名()

つくり方
① 音の動き方を きめよう (A~D以外でもいいよ)
② となりの音に いこう

| | | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ラ | ラ | ラ | ラ | ラ | ラ | ラ | ラ | ラ |
| ソ | ソ | ソ | ソ | ソ | ソ | ソ | ソ | ソ |
| ミ | ミ | ミ | ミ | ミ | ミ | ミ | ミ | ミ |
| レ | レ | レ | レ | レ | レ | レ | レ | レ |
| リズム | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ラ | ラ | ラ | ラ | ラ | ラ | ラ | ラ | ラ |
| ソ | ソ | ソ | ソ | ソ | ソ | ソ | ソ | ソ |
| ミ | ミ | ミ | ミ | ミ | ミ | ミ | ミ | ミ |
| レ | レ | レ | レ | レ | レ | レ | レ | レ |
| リズム | | | | | | | | |

ドレミソラの音をつかってせんりつをつくろう ①

氏名()

つくり方
① 音の動き方を きめよう (A~D以外でもいいよ)
② となりの音に いこう

| | | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ラ | ラ | ラ | ラ | ラ | ラ | ラ | ラ | ラ |
| ソ | ソ | ソ | ソ | ソ | ソ | ソ | ソ | ソ |
| ミ | ミ | ミ | ミ | ミ | ミ | ミ | ミ | ミ |
| レ | レ | レ | レ | レ | レ | レ | レ | レ |
| リズム | | | | | | | | |

| | | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 4 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ラ | ラ | ラ | ラ | ラ | ラ | ラ | ラ | ラ |
| ソ | ソ | ソ | ソ | ソ | ソ | ソ | ソ | ソ |
| ミ | ミ | ミ | ミ | ミ | ミ | ミ | ミ | ミ |
| レ | レ | レ | レ | レ | レ | レ | レ | レ |
| リズム | | | | | | | | |

○ 使用したワークシート② (友達とつなげる時に使用した例)

ドレミソラの音をつかってせんりつをつくろう ②

つくれたせんりつを かぜましょう

A (名前)

| | | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|
| リズム | | | | | | | | |
| 階名 | ド | ラ | ソ | ラ | ミ | ソ | ラ | ド |

どんな感じで このせんりつをつくりましたか? (音の動き方は? 使ったリズムは?)

たのしみで、かたい感じとまたかたまり感

B (名前)

| | | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|
| リズム | | | | | | | | |
| 階名 | ソ | ラ | ド | ラ | ミ | ド | ソ | ラ |

どんな感じで このせんりつをつくりましたか? (音の動き方は? 使ったリズムは?)

リズム長くのはり感をしていふ感じ

C (名前)

| | | | | | | | | |
|-----|--|--|--|--|--|--|--|--|
| リズム | | | | | | | | |
| 階名 | | | | | | | | |

どんな感じで このせんりつをつくりましたか? (音の動き方は? 使ったリズムは?)

音の動きがイロイロ!

つくれたせんりつを 友達と つなげてみよう

① つくったせんりつを 友達と つなげてみよう

A: ソーラドラミレド ラソラソラソラソラド ラソラド ラミレド ラソラド

B: ドラソラソラソラソラド ラミレド ラソラド ラミレド

② どうして この つなげ方が 気に入りましたか?

A: Bのせんりつは後の 2分の音のあとで、この感じがあるのに、ピッタリだったから A・Bの両方のせんりつがあることにきめた

B: Aのせんりつは速いから、これの方が良いと思ったから

③ 友達 の せんりつを きいて 活かしたいこと

Aの人のせんりつは、3人の音のあとからかたまり感があるから、Bの人のせんりつは、2人の音のあとからかたまり感があるから、友達のをきいて、活かしたいこと

Aの人のせんりつは、3人の音のあとからかたまり感があるから、Bの人のせんりつは、2人の音のあとからかたまり感があるから、友達のをきいて、活かしたいこと

児童の振り返りより

【つなげ方について】

- ・お互いのいいところを残せて、つなげ方がスムーズになりました。
- ・お互いのよさを残せてよかったです。
- ・Aと自分の旋律をつなげて、スムーズに演奏できました。
- ・友だちの最後の音が「ド」にかかわって、「終わりですよ」という感じが出ていてよかったです。低い音が最後にいくとよかったです。
- ・リズムを少しかえたら、もっと良い旋律になったし、つなげ方もなめらかになりました。

【音階のよさについて】

- ・ドレミソラドの旋律をつくってみて、都節音階は日本風でしたが、民謡音階は明るくて洋風でした。
- ・自分だけの音楽をつくれてよかったです。和風はつくれなかったけれど、洋風がつくれてよかったです。
- ・ドレミソラドの音階でつくると、「ファ」がないだけで、少しちがいがありました。ちがったところは、なぜか明るくなって、「ド」があると音がしまる感じがしました。
- ・都節音階と比べるとちょっと昔っぽくて、ドレミソラドの音階は、最初のドとレがあるから、明るい感じが出て、作りやすくなりました。
- ・ドレミソラドでつくった旋律は、「さくらさくら」の音階とは違って明るい感じがしました。

【最終の感想から】

- ・最終的にぼくの求めた演奏ができて、うれしかったです。
- ・旋律づくり、とても楽しかったです。
- ・3人で難しかったけれど、ちゃんとつなげられてよかったです。本番が一番うまくできたと思います。
- ・リズムやいろいろな音から合った旋律をつくるのは難しかったけれど、楽しかったです。
- ・旋律をつくっているときは、どんな音にするか、旋律やリズムをかえるときはどこをどうかえるか悩んだけれど、最後はちゃんと演奏できて、楽しかったです。
- ・旋律を演奏することが上達したし、楽しかったです。
- ・いろいろなトーン（音色）を使ったら、よりよくなったし、なめらかな旋律になりました。
- ・自分だけの特別感がある旋律ができました。
- ・いろいろな音楽（旋律）をきいて、似ているグループもあったけれど、参考になるなと思ったグループもありました。
- ・今までがんばってきたのを緊張したけれど、みんなにきいてもらえてうれしかったです。
- ・友だちとつなげられて楽しかったです。
- ・友だちと一緒に考えてできたのが楽しかったです。
- ・発表前に音色をかえたら、オルゴールみたいでよかったです。予想通りのうれしい感想を友だちからもらえました。
- ・旋律を何回も試して弾いて、まとまりのある旋律をつくれました。
- ・旋律を考えることも、つなげることも、とても楽しかったです。
- ・音階シートを使って、順番に弾くだけで、とても和風に感じる事ができて（都節音階）楽しかったです。またやりたいです。

授業者より

日本の音階を使った旋律づくりでは、今までリコーダーを使用することが多かったです。ワークシートを工夫することで、旋律自体はつくることのできるものの、リコーダーの技能差があり、児童の実態によって、難しいと感じることがありました。今回は、キーボードを使った旋律づくりを行い、音階シートがあったことで、この技能面での児童の差がなくなり、どの子も自信をもって取り組むことができていました。また、視覚からどの音を使えばよいのか一目瞭然なので、教師が支援しなくても、児童はどんどん音を試して、旋律をつくることができました。4年生では、音階のよさを学ぶので、「さくらさくら」に使われている都節音階と「ドレミソラド」の民謡音階で旋律づくりを行い、児童が音階を比較しながら取り組み、それぞれの特徴やよさを感じ取ることができたのもよかったです。これからも、児童と一緒に楽しみながら、音楽のいろいろなよさや面白さを共有していきたいです。